



おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



山伏滝入りの儀(黒山三滝 滝開き)

主な内容

専決処分の承認	2P
賛否表	3P
請願	4P
一般質問10名が登壇	6P

第158号

平成28年8月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

6月定例会

平成28年第2回定例会は、6月3日から8日の会期で開催されました。

町長から提出された案件は、専決処分の承認3件、工事請負契約の締結等2件、道路線の廃止1件、補正予算1件でした。慎重審議の結果、可決・承認しました。一般質問では、10名の議員が登壇、町政に関する質問を行いました。

専決処分の承認

越生町税条例等の一部を改正

賛成全員 承認

越生町固定資産評価審査委員会条例等の一部を改正

賛成全員 承認

越生町国民健康保険税条例等の一部を改正

賛成全員 承認

いずれも地方税法の一部を改正する法律が公布されたことにより、年度当初から実施するため専決処分されたもの。

平成28年度 一般会計補正予算

既定の予算に、150万円を追加し、総額を4億950万円とする。

補正の主なものは次のとおりです。

歳入

繰入金 150万円

歳出

農林水産業費

150万円

特産物加工研究所に隣接している土地の購入費

賛成多数 可決

契約の締結等

工事請負契約の

変更契約の締結

工事名

越生中学校ランチルーム耐震補強・大規模改修工事

契約の方法

指名競争入札

変更前の契約の金額

1億4439万6千円

変更後の契約の金額

1億5151万500円

契約の相手方

埼玉県比企郡滑川町
みなみ野31716

寄居建設株式会社

賛成全員 可決

工事請負契約の締結

工事名

町道1-10号線道路改

良工事(2工区・鹿下地内)

契約の方法

制限付き一般競争入札

契約の金額

6728万4千円

契約の相手方

比企郡鳩山町赤沼447
株式会社 田中工業

工期

契約締結の日から
平成28年12月25日まで

賛成全員 可決

越生町道路線の廃止

商業施設誘致のため、西和田地内2路線・312457路線と31549路線を廃止する。

賛成全員 可決



ベイシアマート建設予定地内の町道

宮代町議会が越生町議会を視察



議員による協働参画について活発な討論が行われました

宮代町議会の申し入れにより、6月24日に、同議会運営委員会が下記の事項について、越生町議会の視察に訪れました。

① 越生町子ども議会について
② 協働によるまちづくりへの参画について
③ 越生町議会運営について

研修事項

6月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		宮崎正人	岡部安雄	池田かつ子	金子公司	水沢努	木村正美	宮島サイ子	浅野訓正	神辺光治	宮崎さよ子		新井康之
承認2	専決処分の承認を求めることについて(越生町税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	承認
承認3	専決処分の承認を求めることについて(越生町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	承認
承認4	専決処分の承認を求めることについて(越生町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	承認
38	工事請負契約の変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
39	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
40	越生町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
41	平成28年度越生町一般会計補正予算(第1号)	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
請願1	川内原発の稼働を止め、他の原発の再稼働も止めることを求める請願	●	●	○	●	○	○	●	●	○	●	(議)	不採択

請 願

川内原発の稼働を止め、他の原発の再稼働も止めることを求める請願

請願の趣旨

熊本地震の発生により、危険性が増したので川内原発の稼働を止め、他の原発の再稼働も止めることを求める意見書を提出することを求めます。

請願の理由

この度の熊本地震でお亡くなりになられた方々にお悔やみを申し上げるとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

今回の熊本地震は4月14日の震度7、マグニチュード6・5の地震のあと、16日にさらに大きな、震度7、マグニチュード7・3の地震が起きました。これが後に本震とされ、これが後に本震とされました。気象庁もこのようなことは過去に例がなく、今後震度6弱級の余震にまだま

だ警戒が必要と説明しております。その後も5月14日現在、震度4以上の地震が106回、震度1以上の地震は1400回以上発生しております。

熊本地震の震源域は、布田川（ふたがわ）断層帯と日奈久（ひなく）断層帯沿いに発生しています。これらは中央構造帯につながり、その一部は愛媛県の伊方原発につながります。活断層が動くことによる地震はわからないことが多いと言われます。地震学者の中に南海トラフ地震にも影響を及ぼすという見方もあります。川内原発はこの震源域の南西に位置しています。川内原発は、もともと火山噴火が不安視されていましたが、そのうえ地震の心配も加わってききました。

いまだ福島第一原発事故の原因究明もなされておらず、新たな問題も発生し続けております。電力は足りておりませんが、これ以上の被害を防ぐためにも、川内原発の稼働を止めること、およびすべての原発の再稼働を見合わせることを求める意見書の提出を求めます。

よって、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

請願者 おごせ自然エネルギー

ギーの会代表 田島 公子

紹介議員

水沢 努

池田かつ子

木村 正美

会議規則の規定により、委員会付託を省略することを、本会議で決定し、採決した。

賛成少数 不採択



川内原子力発電所

紹介議員の趣旨説明

反原発の意思表明は

越生町創生に貢献する

水沢 努

日本には活断層が分かっているだけでも2千、加えて未知のものが6千ある。原発を稼働することは、日本国民に向かってロシアンルーレットの引き金を引くに等しい。テロの危険性もある。先日のイスラム国によるベルギーでのテロ事件では、犯人たちは当初、原発をターゲットにしていた。原発稼働は国家の安全保障上最大のリスクだ。

また地方創生にとり最も重要なのは、里山でビジネスを起こそうとするような、チャレンジ精神溢れる若者の獲得だ。越生町はそうした若者にとり魅力ある町であるべきだ。そうしたタイプの若者は、たいていエコロジー志向で反原発の意思を持っている。越生町議会が全国に反原発の意思を発信することは、地方創生に向けた効果的なマーケティング活動となる。

地方自治法

（請願の提出）

第124条

普通地方公共団体の議会に請願しようとする者は、議員の紹介により請願書を提出しなければならない。

（意見書の提出）

第99条

普通公共団体の議会は、当該普通公共団体の公益に関する事件につき意見書を国会又は関係行政庁に提出することができる。

提出された意見書案は議会の代表者である議長によって国会又は関係行政庁に提出されることとなります。

なお、意見書が提出された国会又は関係行政庁は意見書を受理する義務はありませんが、その意見書に法的に拘束されることはありません。

反対します

電力事情や現状も介さず不安をおおるのみ

宮島 サイ子

川内原発は、昨年9月に再稼働しましたが、それ以前は、火力発電所などをフル稼働させることで何とか間に合わせてきました。しかし、現存する火力発電所は1970年代に建設されたものが多く、設備の老朽化が進んだ発電施設を、フル稼働させるというのは異常な状態です。また火力発電を増やすことは、地球温暖化防止の世界的な潮流に逆行することになります。今後、再生可能エネルギーへの転換が進むと考えられますが、まだ当分の間は、必要となる電力を十分に賄うことはできません。本請願は、電力は足りていると断定する根拠や資料も示さず、日本の電力事情や現状も介さず、ただ不安をおおりに、原発稼働を止めることだけに終始していると思えてなりません。以上の理由から、本請願の採択に反対します。

賛成します

我々の意思で止めるべき

池田 かつ子

日本は、地震列島です。原発が制御不能となる怖さを、我々は福島で経験しました。今回の熊本地震で震源付近に原発がなかったのは偶然に過ぎません。原発の近くでマグニチュード7クラスの大地震が起これば、私たち平穏な生活が奪われてしまいます。天災や人災からの被害を回避し、人間が生きていく環境を守ることは、この世界に生まれた我々に課せられた宿命です。人が考え、決めてやってきたことが、かけがえのない命を絶つような危険なものであるならば、我々の意思で止めるべきです。子どもたちの未来へ、我々大人のついでを回してはいけません。これからは子どもたちが平和で安全な生活を営んでいけるようお願い、この請願に賛成します。

反対します

国のエネルギー政策の問題は、国会で幅広い議論を

浅野 訓正

福島原発事故を踏まえて、原子力発電の安全性確保が必要なのは言うまでもない。原発の稼働停止という、急激なエネルギー政策の変更は、電力コストの増加や生産現場を始めとして、国民生活に多大な不安と混乱をもたらすことは明らかです。原発の利用については、国のエネルギー政策にかかるといえるので、国において幅広い議論や現実的な対策がなされるのが適当である。国からさまざまな交付金を受け、町の政策を大きく動かしている越生町としては、個人としての立場なら自由に発言して行動して行くことは良いと思うが、越生町の名前をもって国に請願するべきものではないと思う。越生町議会としては、本請願を不採択することが相当と思いい、よって反対いたします。

賛成します

国民の生命と財産を守る

木村 正美

5月25日の新聞各紙は内閣府の見解で最悪33万人の死者予測のある、南海トラフ巨大地震を引き起こすとされるプレート境界の「ひずみ」について報道している。これは海上保安庁が06年から10年間、南海トラフの海底15か所の観測ポイントで観測してきた地殻変動データを分析し公表したものだ。それによると、四国沖や遠州灘の沖合で陸側のプレートが約5センチ動くなど大きなひずみが確認されている。今回の熊本地震との関係は定かではないが、日本列島どこで地震が発生してもおかしくない。四国電力の伊方原発は老朽化と耐震設計されていないことから危険性が高いと指摘されている。地方議員であっても政治家の使命は、国民の生命と財産を守り、安心安全で幸せに暮らせる社会をつくることだ。

反対します

川内原発の再稼働は地元の方定を尊重すべき

岡部 安雄

昨年9月に提出された「原発を止め自然エネルギーへの転換を求める」請願には賛成しました。理由は、福島原発の事故によつて、越生町もキノコ等の林産物をはじめ、広く放射能汚染の被害を受け、自然エネルギーへの転換が必要であるとの思いからでした。国も原発の規制基準を見直し、厳しくなった規制基準に適合するには巨額の投資を要し、廃炉を決定した原発も数多くあります。その中で、川内原発は厳しい基準をクリアし、地元の薩摩川内市議会及び市長、鹿児島県議会及び知事の同意を得て再稼働しました。越生町は川内原発から遠く離れ、町民への影響もほとんどなく、地元議会が賛成している再稼働に意義を唱えることは適切ではないため、請願の採択に反対します。

町政を問う!!

*全質問事項は下記のとおりです。

◆質問議員と質問事項◆

- 1 宮崎 正人 議員
①越生町の地域防災計画の変更について
②救急車両通行について
- 2 水沢 努 議員
①宇宙飛行士企画を切り口に子ども大学の開設を
- 3 浅野 訓正 議員
①鈴木金兵衛の巡拝碑の完成について
②公民館施設使用料について
- 4 木村 正美 議員
①C C R Cは人口減対策の決定打となるのか
②給食日数の少ない本当の理由は何か
③バイパスの安全対策強化策を
- 5 岡部 安雄 議員
①町の財政状況とまちづくりについて
- 6 宮崎 さよ子 議員
①予防検診（人間ドック・脳ドック）補助事業について
②後期高齢者医療保険について
- 7 宮島 サイ子 議員
①国土強靱化地域計画の策定に向けた取り組みについて
②自主防災組織リーダーの活動について
③災害用トイレについて
- 8 金子 公司 議員
①鳥獣被害（ニホンジカ・イノシシ）防止対策と狩猟捕獲個体の6次産業資源化について
- 9 池田 かつ子 議員
①越生特産物加工研究所の現状・地方創生交付金の使途について及び商品について
②町の危機管理対策について
③地域ささえあい自動体外除細動器貸出協力について
- 10 神辺 光治 議員
①越生町防災計画について
②誰もが自分らしく生きられる社会を目指して



記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています（別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです）。

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。

一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

地域防災計画の変更 緊急車両(救急車)の通行

宮崎 正人



問 地域防災計画の変更に伴う内容について。①平成28年熊本地震において、町として再度どのようなものが不足し、何が求められているのか。②避難場所まで避難することが困難な場合は、土砂災害区域など指定区域関係に入っていないのか。③優先的に除雪すべき路線をあらかじめ選定し、管内関係機関で共有しておくものとしているが。

答 ①地域防災計画に基づき、計画的な物資の備蓄を進めている。何が求められているかを把握し、備蓄品や数量の再確認を行い地域防災計画の見直しについても協議

する。②麦原区と龍ヶ谷区の集会所は、土砂災害警戒区域内にある。梅園小学校まで避難していただくように周知。③町内の防災活動拠点と重要施設を結ぶ路線を優先的除雪路線として選定する。生活道路についても、山合いの集落への進入道路の除雪作業を優先する必要がある、十分考慮した上で選定したい。

問 緊急車両(救急車)が住宅に接する道路において未だ道幅が狭く救助作業困難な場所があり、迅速な対応が必要。①町道において砂利道があり、緊急対応(救急車)のストレッチャー利用など作業の支障になると思われるが。②道幅が狭く緊急車両が住宅に近づけない区域が町内にどの程度あるのか。

答 ①ストレッチャーの利用に支障があると思われる箇所を調査、優先順位を設定し、狭小道路や未舗装道路の整備を順次進める。②道幅が狭く緊急車両が住宅に近づけない箇所10箇所程度把握している。位置情報を入手し、



西入間消防ストレッチャー

早急にすべての現場を確認したい。

宇宙飛行士企画をステップに 子ども大学の開設を

水沢 努



問 3月議会で町が約束した、梅園小学校における山村留学事業に付加価値を加え、同時に梅園地区の活性化を実現するために、梅園小学校に宇宙飛行士を呼ぶ、という企画はどうなったのか。

答 財源の確保やスケジュール調整など、引き続き

検討を重ね、ぜひとも実現したい。本年度は、小惑星「越生町」の命名にご尽力いただいた寺門邦次先生による宇宙講演会を開催する。これまでの「山村留学」を本年度から「里山ふれあい留学」と改め、第1回体験入学をこの宇宙講演会と同日に行い、参加者に

問 これを一回の企画に終わらせることなく、町当局と町民や地域との協働事業として持続的なものを展望すべきではないか。

答 地域の方々の主体的な係わりがとても大きな力となる。本事業を未来に向かって、大事に、そして大きく育てていくために持続的な展開を実現するための、まずは「仕組みづくり」を関係各課や団体の皆様と検討していく。

住促進につながるよう検討を進める。



宇宙講演会「宇宙からのプレゼント」

巡拝碑を説明できる 大きな解説板の設置を早急に

浅野 訓正



問 鈴木金兵衛の四国・西国・坂東・秩父の巡拝碑の工事が3月末に完成した。五大尊つつじ公園のつつじ祭りには、つつじの観光と共に多くの人に巡拝碑を見て頂き、200年の時空を超え完成されたことはこれからの観光資源であり文化財産である。「ハ

答 イキングのまち宣言」当日の4月29日にも多くの人に見て頂いたものと思う。①巡拝碑の完成を札所のある4地域には、何らかのあいさつは行うのか。また完成式は。②町の本年の予算に花木公園整備も計上されているが、五大尊境内の入口に注目を引く大きな

解説板を早急に設置すべき。小冊子も考えるべき。

答 ①巡拝碑の案内板等の整備を予定しており、完了した時点で、一応の区切りとして「五大尊写し霊場」として披露する。来年、平成29年は12年に一度の五大尊のお開帳の年に当たるので完成式や竣工式を行いたい。②来訪者に対して、巡拝碑の順路や配置を示した総合解説板を設置する。五大尊の概要や鈴木金兵衛の業績を要約したりフレットの作成も考慮する。

問 公民館使用料は、現在の団体に關する使用料は、10名で6名以上が町内の方であれば無料となっている。大変助かる事であるが高齢者が去った後に残るのは老朽化した施設と修繕に係る多額な費用だ。若者だけに負担させるのは大変なことだ。一芸・一スポーツ・一ボランティアを推奨している町であるが登録料・使用料の受益者負担は当然と思うが。

答 町民の無料化による医療費削減等による財政的



五大尊花木公園の鈴木金兵衛巡拝碑

効果で使用料は免除し健康づくりを推進して行く。

経済発展と人口増対策を問う 給食日数増で特色ある教育を

木村 正美



問 平成の大合併で地方自治体は約半数の17000になった。越生町は合併の道を選択せず、特別交付金の恩恵も受けなかったが、独自路線でだけの発展努力をしてきたか。①町長が一期で交代の状況が続いているが、職員への対応は。②経済発展及び

答 人口増の対策は。③定年前後の特定世代を移住させるCRCは人口減の歯止めとして有効か。④町政発展の牽引役として実務するヤル気のある職員をどう育成するか。

問 町長はハイキングの次は子育てと教育だと語っているが、町長の思いが町民に響いていない気がする。①町の特色を活かせるサイエン

答 ①当選した町長の公約、実現に最善を尽くすが、行政の一貫性を保ち混乱を招

問 町長はハイキングの次は子育てと教育だと語っているが、町長の思いが町民に響いていない気がする。①町の特色を活かせるサイエン

答 ①梅小で「宇宙講演会」開催。②越小校区から梅小への5名はスクールワゴン、梅小校区から越小への4名は成瀬区の通学班合流。子ども会への参加は任意。③環境と学校規模に問題。④PTA総会出席率、越小23・2%、梅



特色ある食育施設ランチルーム（改装前）

小94%。⑤給食検討委員会により充実するよう考える。

越生駅東口開設について

岡部 安雄



問 町長に就任されてから、越生駅東口開設のために支出された金額はどのくらいか。東口開設の総事業費はどのくらいを見込み、そのうち、町の負担はどのくらいで財源はどのようにして確保されるのか。開設後の維持管理費は毎年、どのくらいの額が見込

ま、町の負担はどのくらいか。

答 東口開設に向けて、これまでに出した累計金額は1300万円で、26年度は基本計画書を作成し、27年度は配置図、平面図、立面図等の基本設計図を作成しました。今年度は鉄道事業者2社に対して詳細設計の負担金として2115万円を見込んでいます。総事業費の見込みは、昨年度作成した基本設計などから、跨線橋とエレベーター通路の延長のほか、東口の駅前広場の整備や、旧JR駅舎の改修工事費などを含め約9億円を見込んでいますが、今年度を実施される詳細設計により鉄道関連の工事費が算出されることとなりますので、逐次、ご報告します。総事業費の内、町負担ですが、町からの請願事業ということもあり、基本的には町が負担することになります。財源は、国の社会資本整備総合交付金と起債を予定し、残りは、公共施設整備基金等を取り崩して対応します。東口開設後の維持管理費は、今後、町に自由通路として移管させる跨線橋やエレベーター通路などは、全て町が管理します。跨線橋の定期清掃業務やエレベーター通路等の電気料金、保守点検費用、遠隔管理業務等で年間約五百万円の維持管理費が必要で、相当部分を町が負担

します。



越生東から望む越生駅

併診ドックの助成を早急に高齢者には事前説明を

宮崎 ちよ子



問 脳ドックの受診で脳梗塞、脳動脈瘤、脳腫瘍、脳出血などが発見される。早期発見で医療費の削減になる。受診勧告の対策が必要では。

答 脳ドックを受診しやすくするために、併診ドックの助成4万5千円を予算化出来ないか。埼玉医大で併診ドックが受診できるよう要望する。財政の中でも検討したい。

問 日本人の死因の上位で患者数も増え続ける脳卒中。たとえ救命できても後遺症が残る要介護になることも多く社会復帰が難しい病気だ。脳卒中は、その多くが前ぶれもなく突然発症する。日常の自己管理はもちろん、定期的な検診による早期発見・早期

答 脳ドックは重要なことと認識している。希望者に助成制度の周知に努めたい。ときがわ町では平成27年から併診ドック（人間ドック＋脳ドック）の助成を開始した。町長、また、ときがわ町に先を越されました。完全に1番を目指す町長、1番で無くて良いのですか。脳

問 後期高齢者医療制度については、事前の説明が必要ではないか。

答 誕生日の2週間前に、保険証・通知文・制度パンフレット・健康手帳等を簡易書留で郵送している。問い合わせは。

答 脳ドックは制度がまだ浸透せず必要と考える方が少ないのではないかと思う。

治療が何よりも大切だ。その脳卒中を予防する有力な手段が脳ドックだ。人間ドック受診者は増加しているが、脳ドック受診者はなぜ少ないのか。

問 併診ドックの助成を早急に高齢者には事前説明を

答 併診ドックの助成を早急に高齢者には事前説明を

答 併診ドックの助成を早急に高齢者には事前説明を

国土強靱化地域計画の策定は 県の策定状況を注視してから

宮島 サイ子



問 「国土強靱化地域計画」の策定については、今後も発生するであろう大規模自然災害から町民の生命、財産を守ることを最大の目的として、そのための事前の備えを効率的かつ効果的に行うとの観点から、越生町も早急に策定公表すべきと考える。策定

答 ①県の策定状況を注視してから。②越生町地域防災計画との整合性を図りつ

つ、必要な事項を定めていく。自主防災組織リーダーの活動について。①育成の現状は。②各区リーダーの災害意識の共有を促す取組は。③自主防災組織は高齢層が多くなる中、地域防災力の向上を図る防災教育の機会の創出が必要と考える。見解は。

答 ①県と連携して講師の派遣や養成講座が開催できるよう準備を進めていく。②各区の自主防災組織による訓練や視察研修を活用して、活動力の向上を図っていく。

③地域のふれあいが行われる中で地域の防災力を高めていく。④地域の防災力を高めていく。⑤地域の防災力を高めていく。⑥地域の防災力を高めていく。

問 町では災害時には仮設トイレを使用する計画になっているが仮設トイレまでに歩行が困難な高齢者や災害時要援護者のためには、災害用簡易トイレを防災倉庫に備えておくのが望ましい。見解は。

答 町内の5か所の防災倉庫に、簡易トイレを50基、その他付属品が備蓄してある。今後は、糞尿処理の技術も格



大雨で流出した土砂を片付ける役場職員

鳥獣被害防止対策と狩猟捕獲 個体の6次産業化について

金子 公司



問 国は平成25年に野生鳥獣行政の視点を「保護」から「捕獲」へと大転換し、ニホンジカとイノシシの生息を半減させる目標を打ち出しました。この春埼玉県議会でも一般質問で取り上げられ、地元猟師ができるだけ多く参加できるように取り組み、捕獲

答 狩猟期間（11月15日から3月15日まで）越生町内では銃による狩猟は禁止です。ワナ猟で狩猟が行なわれ

ています。平成26年度のデータは、ニホンジカ26頭・イノシシ39頭計65頭です。その他有害鳥獣捕獲期間（3月下旬から1ヶ月間、9月中旬から2ヶ月間）については銃も使用できます。この間の捕獲頭数はニホンジカ4頭イノシシ29頭です。年間合計94頭です。今年にはさらに6月から7月にかけてワナ猟を行ない、シカ・イノシシ各15頭捕獲予定です。現在町民でワナ猟免許

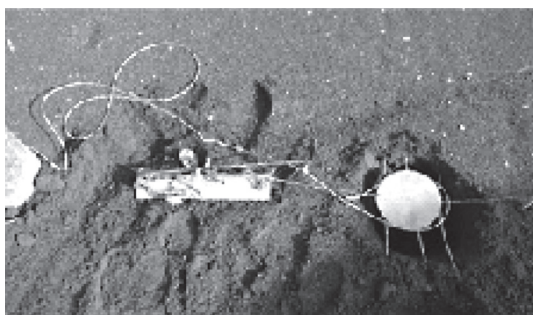
問 を取得している方は何人いますか。増やす計画はあり

ますか。

答 猟友会に所属している方は6名です。昨年広報でワナ猟講習会を告知したところ1名の方が取得されました。今年はおもつと分かりやすい説明で広報に講習会の案内等を出す予定です。

問 捕獲個体の6次産業化（ジビエ）について

答 加工販売については解体施設の問題、安定供給を考えると難しい。



シカ・イノシシ用くりワナ

特産物加工研究所への交付金 一億三千二百万円の使途は

池田 かつ子



問 加工所が設立された経緯と現在の役割は。

答 昭和55年町営として、選果漏れした梅柚子を農家から買付け加工し販売していた。昭和62年第3セクターとして株式会社設立。現在、町は25・3%出資。町と埼玉県の6次産業化の拠点である。

問 2度の地方創生交付金の大半が加工所に交付された意味をどう考えるか。

答 近年厳しい状況における交付金をいただいた。設備投資できる事は、町にとり大きなこと。新たに飛躍できる機会になるのではないかと。

問 現状での先行型と加速化交付金の使途経過は。

答 冷凍庫設備、エキスパート社員の雇用、ブランド化に必要なパッケージの見直し、食品分析に必要な機器購入などで先行型は全て完了。加速化交付金は平成28年度で完了する予定で、内容については再来月までに確定したい。

問 庫に大量の古い梅・柚子の在庫が発覚。廃棄せざるを得ず、莫大な損失が見込まれる。将来的には、専門的に関われる社長をおくべきと考えている。

答 大英断を持つて改革しないと立直れないだろう。交付金を千載一遇と捉え社長としてできることはしていきたい。

問 事業所と貸出協定締結したAEDについて。

答 西入間消防組合のホームページや町の広報で周知を図る。



(株)越生特産物加工研究所

家具転倒防止金具支給を 自分らしく生きられる社会を

神辺 光治



問 埼玉新聞は自主防災の県内組織率は87・7%だが「形骸化」と報じた。そこで、越生町自主防災計画書は町民の役割で13項目を挙げ、家具転倒防止の項目では、金具支給の補助制度をつくり、町全体で取り組めないか。嵐山町は金具を無料配布、埼玉

土建組合員が無償で取り付け、これが仕事につながることを期待している。蔵市は今年度だけ、器具の購入と設置で補助の上限1万円(1世帯)、設置は市の登録業者が実施する。

答 町は自主防災組織の避難訓練、炊き出し訓練等に上限2万円を助成する。家

具転倒防止器具の提案は重要だ。今後検討していく。

問 「性」を決めつけられないで、新婦人しんぶん。学校がづらいよ。朝日新聞。トイレ使用に望む性で、オバマ政権が通達。同姓カップル法イタリヤ議会通過。しんぶん赤旗等、性同一性障害。LGBTの記事が最近多い。性的少数者への偏見の警鐘だ。渋谷区は同姓カップル証明書発行したが少数だ。朝日は教科書記述で学校で正しい知識を。教員が教室で取り組める研修

を。赤旗は校内発表でゲイの「個人の生き方」が称賛され、多様な性への視点が求められる。①文科省の「児童生徒への配慮」通知とは。②LGBTへの視点を現憲法の基本的人権、個人の尊厳を尊重の啓発で。③行政上の性別記入、同姓カップルの権利保障等は、平成27年度4月、文科省から「性同一性障害にかかると」文書がある。いずれも町教委からきめ細やかに周知、対応している。性別廃止は慎重に。憲法の「法の下の平等」を基に差別のない社会の実現に努力する。



「顔の見えるまちおごせ」第15回 苦情の向こうに見える 人の心と世の情け

著書『となりのクレーマー』が26万部に迫る、日本の「苦情学」第一人者の関根さん。今でも仕事で全国を飛び回る日々。「日本はこの10年で終わるから」との唐突な発言でインタビューは始まりました。

関根 眞一さん



苦情・クレーム対応アドバイザー、NPO法人「地域医療の連携を進める会」理事長

「クレーマーとのつき合いで世界が広がった」

・日本が10年で終わるとは
人口減少と都市の消滅で、10年後には今とはまったく違った世界が現れます。越生町がどうなるか以前に、自分の生活がどうなるかさえ不確か

・人口問題に敏感ですね
もともと百貨店で働いていたので、当然関心があります。何しろマーケットが縮小していくわけですから。お客さんを逃がさない事は死活問題。苦情対応の重要性は増すばかりです。それにしても、官僚も政治家も遅すぎますよ。私なんか、もう10年前から市場で人口減少と戦っていました。

・苦情対応って大変なのは
大変だからこそ楽しいし、やりがいがあります。苦情対応は、ク

・苦情学はすべてに通じると
苦情はありとあらゆるジャンルで発生します。おかげで医療をはじめ、さまざまな領域の勉強をし、多くの大家や専門家とも知り合いになれました。苦情を通じて得たものは、私の最大の財産ですね。

原案作品が「モーニング」連載中



議会を傍聴してみませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる

「定例会」と、必要があるときに開かれる「臨時会」があります。そして、どちらも一般公開され傍聴することができます。

あなたが選んだ議会議員が、あなたができる、町の動きを直接知ることができます。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してみたいかがでしょうか。

6月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数
6月3日(金)	9
6月6日(月)	9
6月8日(水)	18
合計	36

編集後記

新人議員4名も広報編集委員として早くも一年が過ぎました。

その中で熊本地震などの甚大な被害が発生し、毎年大きな災害が起きる時代になり越生町も自然災害には特に注意していく必要があります。また、今年は猛暑になる気配であり水不足も心配です。

町では特産物加工研究所の冷凍庫も完成し、特産品の加工に期待するところです。皆さまに議会だよりを通して、さまざまな事柄をお伝えできるように委員一同力を合わせて取り組んでまいります。

(宮崎正人・記)

委員長 木村 正美
委員 水沢 努

宮崎さよ子
宮島サイ子
金子 公司
池田かつ子
岡部 安雄
宮崎 正人

アドバイザー
議長 新井 康之